

# 平成27年度 大阪健康寿命延伸産業創出事業

大阪ヘルスケア産業構築コンソーシアム

代表団体：公益財団法人大阪市都市型産業振興センター  
イノベーション推進部

大阪府は日常生活に制限のない期間(＝健康な期間)が**男性69.39歳(ワースト4)**、**女性72.55歳(ワースト3)**と平均を下回り、上位とは2.5年以上の差があり、健康寿命の短い地域と言える。図1)また医療費に関しても平成26年11月の市町村国保の速報値によると約658億円と医療費最小の県と比較すると約16倍の医療費が月単位で必要となる状況となっている。

全国的に医療費適正化が求められているが、大阪府の場合は全体、前期高齢者、後期高齢者ともに全国で2番目となっており、大阪府より人口が多い地域を上回っている状況となっている。(図2)

図1

大阪府民の平均寿命・健康寿命

- 平均寿命・健康寿命ともに、全国平均を大幅に下回っている。  
平均寿命：男性78.99歳（41位）、女性85.93歳（40位）  
健康寿命：男性69.39歳（44位）、女性72.55歳（45位）
- 健康でない期間（平均寿命と健康寿命の差）も長い。

順位	男		女	
	総人口数	平均寿命	総人口数	平均寿命
1	長野	80.88	長野	87.18
2	群馬	80.58	高知	87.07
3	福井	80.47	沖縄	87.02
14	東京	79.82		
17	愛知	79.71		
22			東京	86.39
31			愛知	86.22
40	大阪	78.99	大阪	85.93
41				
45	岩手	78.53	和歌山	85.69
46	秋田	78.22	熊本	85.66
47	青森	77.28	青森	85.34

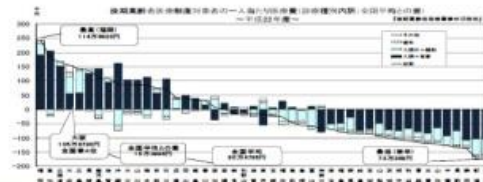
順位	男		女	
	総人口数	健康寿命	総人口数	健康寿命
1	愛知	71.74	群馬	75.32
2	群馬	71.68	群馬	75.27
3	千葉	71.62	愛知	74.93
44	大阪	69.39		
45	群馬	69.14	大阪	72.55
47	青森	68.95	岩手	72.37

「平成22年度厚労省府県別平均寿命表」より作成  
平成24年度厚生労働科学研究費補助金「健康寿命における両手型と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究」より作成

図2

大阪府の高齢者の一人当たりの医療費

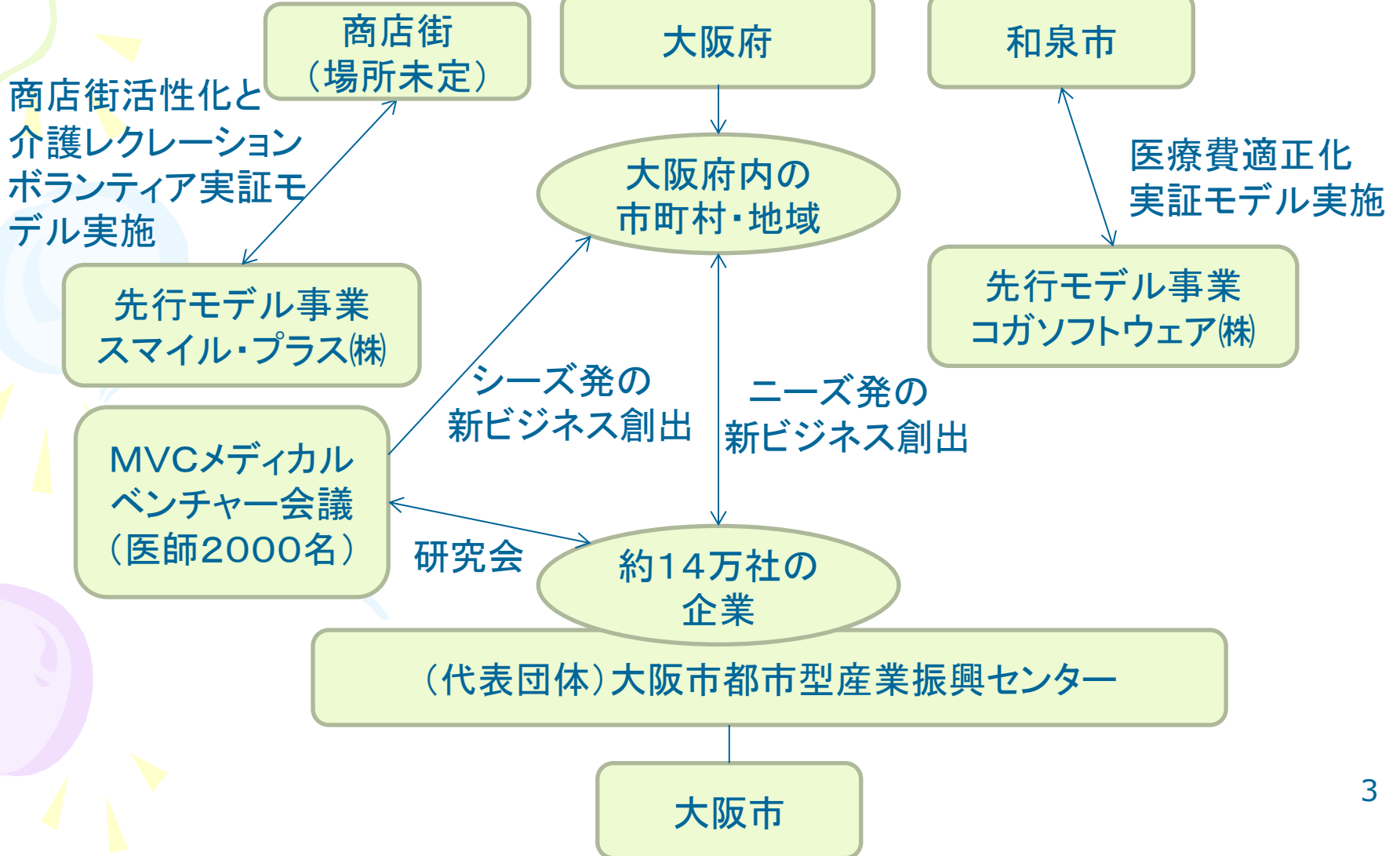
- 府の市町村国民健康保険の一人当たり医療費は、全国平均とほぼ同じである。
- 一方、高齢者の医療費について見ると、大阪の高齢者一人当たりの医療費（1,059千円）は、全国平均（905千円）に比べて17%高い。
- 後期高齢者では、福岡、高知、北海道に次いで大阪は全国で4番目に高く、全国平均との差は約15万4千円。一人あたりの医療費が最も低い岩手県と比較すると、その差は約33万円にもなる。
- 東京(888千円)、愛知(912千円)などの大都市と比較しても、特に医療費が高いと言える。



後期高齢者一人当たり医療費	全国平均	平成17年度		平成22年度	
		大阪府	増減率	大阪府	増減率
	905千円	957,743円	(10.6%)	1,058,790円	(17.0%)
		(136,340円)	(15.0%)	(153,995円)	(17.0%)
		(116.6%)		(117.0%)	
上昇率	全国平均				
	大阪府				

「第2期大阪府医療費適正化計画」より抜粋

大阪ヘルスケア産業構築コンソーシアム



①大阪健康寿命延伸産業創出プラットフォーム（地域版協議会）の設置  
（事務局：大阪市都市型産業振興センター・大阪府）

②セミナー

③医療介護新ビジネス創造研究会  
「メディサロン」  
（10月1日8日予定）

④地域のニーズ・課題  
発表会  
（10月下旬～11月上旬）

⑤先行モデル  
事業支援  
スマイル・プラス(株)  
コガソフトウェア(株)

専門人材の派遣

研究会フォローアップ

ワークショップ

課題解決提案受付  
（11月～12月）

追加モデル  
事業支援

⑥企業シーズ発表会・先行モデル事業成果報告（1月）

地域での実証を検討

# 平成27年度事業スケジュール

